

第3回江戸川区基本計画策定検討委員会 議事概要

日時：平成23年9月14日（水）

午前10時～

会場：グリーンパレス 5階 常盤

- 1 開 会
 - 2 議事録の確認
 - 3 議 事
 - (1) 江戸川区基本計画（後期）施策体系図（案）について
 - (2) 計画素案について
 - (3) その他
 - 4 閉 会
-

【委員からの意見】

3 議 事

(2) 計画素案について

<第1章>

- ・重点施策の「熟年者福祉の充実」に、熟年者の生涯学習についての記述を入れたらどうか。また、江戸川区はシルバー人材センターを先駆けてやっているのので、そのようなプラス面も加えてみてはどうか。

<第2章>

【第1節】

- ・臨海公園一帯の浜辺で、子どもたちや青少年のために海・浜辺を活用することについて盛り込んでみてはどうか。
- ・学校環境の整備に「和」という日本文化、例えば和室があってもいいのではないか。また、学校の一室を熟年者スペースにして、熟年者と子どもたちが交流できる場所を設けたらどうか。
- ・スクールカウンセラーが常駐していないので困っている親が多くいる。何か他に良いアイデアを考えてこの問題に対応すべきではないか。

- ・江戸川区は幼児教育と保育と家庭支援を目標に推し進めているのが特長であり、そういう面で乳幼児に対して今まで取り組んできたことを何か入れた方がいいのではないかと。

【第2節】

- ・水辺の美しい国際都市と連携していけば、水辺と緑が多くあるといった特長を出していくとともに、江戸川区が際立っていくのではないかと。
- ・もっと自然あふれる江戸川について前面に押し出してみてもどうか。
- ・江戸川区にもインド出身の方が多いことを考えて、インドのどこかの都市（例えばブネーやバンガロー）との交流をすすめる施策を盛り込んでみるかどうか。
- ・江戸川区総合人生大学について、「入学アクセス」という表現が分かりにくいので、書きたした方がいいのでは。また、生涯学習というテーマの対象者を熟年者に絞らず、世代を問わず学べる場所なので、熟年者に特化した書き方はやめた方がいいのでは。
- ・「地球人」ではなく「地球市民」の方が一般的な用語ではないかと。

【第3節】

- ・江戸川には川がありボート競技をするには大変適しているため、スポーツの一種としてボートを推進してみるかどうか。

【第4節】

- ・ビオトープの整備をぜひ推し進めてほしい。

【第5節】

- ・新川千本桜について、江戸情緒を残した街並みの形成を目指してみるかどうか。
- ・ものづくりを行う中小企業の支援として、公的試験施設の充実について記述してみるかどうか。また、下町の工場の技術を残すため様々な取り組みをしているが、個々では充実しにくい販売、営業力、研究所などを共同で設立するなど、もう一歩前に進む工夫ができないか。
- ・うるおいのある街、川のある街を造るには、産業活動の活性化により江戸川区の財政基盤が充実しないと絵に描いた餅になる、産業資源がないとうるおおいも何もない。産業施策はとても重要である。

【第6節】

- ・スーパー堤防をぜひ推進してほしい。
- ・バス路線の増便、ルートの変更について、コミュニティバスやミニバスの運行を検討してみるかどうか。また、コミュニティバスが走っている他の自治体の例を参考にして、江戸川区

の方針を検討してみてもどうか。

- 水害のことだけでなく、首都直下型地震が想定される中で地震に対する対策をもっと入れた方がいい。
- 防災意識の啓発も大切なことではあるが、実際の行動に結びつけることが最も重要であるので、そうした内容についても記述してはどうか。
- 水防対策については、例えば 10 階以上の建物をリストアップしておき、いざというときには高層建物に避難できる用意をしておくことを考えておくべきでは。